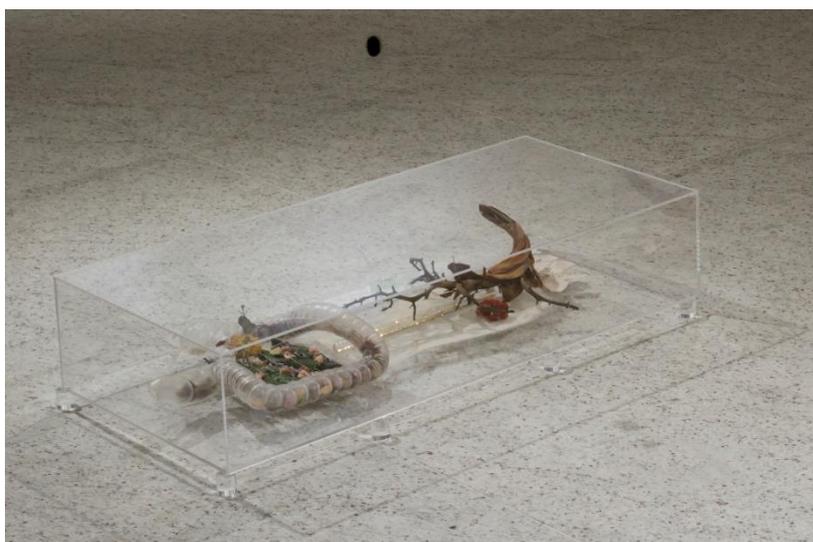


「Art Meets 07 後藤朋美／田村尚子」

2022年8月6日(土)～10月30日(日)



上【図1】後藤朋美 《2回目の初めて》 2020年 髪、海で汲んで製塩した自然塩、植物、他 H200×W468×D999mm
作家蔵 撮影：木暮伸也

下【図2】田村尚子 〈Thaūmata〉 2019年 ヒロシマ・アート・ドキュメントでの展示風景

はじめに

「Art Meets」は、アートを通じて創造的な日常を発見し、多様な考え方や感性に触れることを目的に、中堅アーティストの活動を紹介する2人展です。アーツ前橋では、本企画を年1回のペースで開催してきました。第7回は、後藤朋美と田村尚子を紹介します。後藤は、各地の海水から採取した塩を用いた砂時計や、植物等を人間の臓器に見立てて配置した作品など、個人を超えた自然の大きなサイクルの中で「生」を捉えなおす活動を続けています。田村は、被写体がまとう曖昧な空気を捉えた写真をはじめ、ポラロイドにタイプライターで印字した「テキストグラフィ」や、数年のタイムラグで捉えた2つの像を一枚に焼き付ける二重露光写真など、メディウムの可能性を試しながら、イメージと物質と時間の概念を拡張させていきます。どちらの作家の作品も、普段私たちが知っているものの背後にある根源的な構造ないし力を前景化させるものだと言えます。彼女たちの作品に触れることで、私たちの見ている世界が新たな相貌をみせることになるでしょう。

開催概要

- 【展覧会名称】「Art Meets 07 後藤朋美／田村尚子」
- 【会 期】2022年8月6日（土）～10月30日（日） 75日間
- 【開館時間】10:00～18:00（入場は17:30まで）
- 【休 館 日】水曜日
- 【会 場】アーツ前橋 ギャラリー1
- 【観 覧 料】無料
- 【主 催】アーツ前橋
- 【後 援】上毛新聞社、群馬テレビ、FM GUNMA、まえばし CITY エフエム、前橋商工会議所

プレスプレビュー

日 時：2022年8月5日（金）

時 間：14:00～18:00（※入場は17:30まで）

※参加作家立会いの作品解説は、14:30から実施予定です。

本展の見どころ

①【女性作家2人展】

現在活躍中の女性作家2名を紹介します。代表作や未発表作品を含む約50点を展示します。

②【自然の中で捉えた生命】

後藤朋美が各地の海で製塩し制作した《塩の時計》は、海水から水分が蒸発し塩が結晶化していく過程を想起させるものです。また《2回目の初めて》は、人間の臓器を植物などに置き換えたものですが、この作品において朽ちていく植物は人体の比喩と捉えることもできるものです。彼女の作品からは、いまここに見えているものを通して、その背景にある自然の大きなサイクルが立ち現れてきます。

③【関係性から生まれるイメージ】

田村尚子の連作〈ソローニュの森〉には、彼女がフランスのラ・ボルド精神病院に通い、長い時間をかけて患者たちと関わりながら撮りためた写真が収められています。彼女の活動は多岐にわたりますが、どの作品も、対象＝被写体との関係性のなかで、そのときどきに生じた感性の揺らぎをイメージとして定着したものと言えます。

④【上映会＋トークイベント】

ギャラリーでの作品展示以外に、田村尚子が撮影した動画の上映会を行います。上映会の後には、本人によるトークイベントも開催。作家自身が制作の過程や意図、媒体の選択などの解説を行います。

⑤【氷と映像を使った大型作品】

氷と映像を使った大型インスタレーションを展示します。徐々に消失していく作品にご注目ください。

⑥【インスタレーションとライブの共演】

氷のインスタレーション空間で、後藤朋美が、ゲストアーティストとともにライブパフォーマンスを行います。刻々と変化する氷を通して投影された映像が流れる会場で、一日限りの音とイメージの融合をお楽しみください。

イベント

① 「インスタントカメラで物語を作ろう！」

日 時：8月7日（日）13:00～16:00 雨天決行

会 場：アーツ前橋 スタジオ

定 員：10名（事前申込制／先着順）

対 象：小学1～6年生

参加費：無料

講師：田村尚子（出展作家）

内 容：インスタントカメラを使ってアーツ前橋の周囲を撮影し、それらをもとに物語を作ります。

協 力：instax 

※ラーニングプログラムの「あーつひろば」として開催します。

② 上映会+アーティスト・トーク

日 時：8月13日（土）13:00～15:00

会 場：アーツ前橋 ギャラリー6

定 員：20名（事前申込制／先着順）

参加費：無料

ゲスト：田村尚子（出展作家）

内 容：映像作品の上映後、アーティスト・トークを開催します。

③ ライブパフォーマンス

日 時：8月14日（日）15:00～16:00

会 場：アーツ前橋 ギャラリー2

定 員：25名（事前申込制／先着順）

参加費：無料

ゲスト：OLAibi（音楽家）、Kitta（植物染色作家）、後藤朋美（出展作家）

内 容：氷を使った大型インスタレーションの中で、ゲストによるライブパフォーマンスを行います。

※マスク着用のもと、会話を控えていただき、着席の上ご鑑賞いただきます。

④ 「学芸員によるギャラリートour」

日 時：8月11日（木・祝）、9月10日（土）14:00～14:30

会 場：アーツ前橋 ギャラリー1

参加費：無料（事前申込制／先着順）

定 員：8名

内 容：担当学芸員による作品の解説を行います。

⑤「おしゃべりアートデイズ」

日 時：8月20日（土）、9月17日（土）、10月15日（土）14:00～14:40

会 場：アーツ前橋 ギャラリー1

対 象：どなたでも（事前申込制／先着順）

参 加 費：無料

定 員：各回5名程度

内 容：みんなでおしゃべりしながら作品を鑑賞します。

※各種イベントは、7月1日（金）10時よりお申込みいただけます。

申し込み：027-230-1144（アーツ前橋 10時～18時／水曜休館）

作家紹介

後藤朋美

群馬県前橋市出身。岐阜県在住。2022年より情報科学芸術大学院大学[IAMAS]在籍。国内外の旅や移動を経て、作品を制作。アーティストとしての活動の他に、書籍の装画やCDのアートワーク制作などを行う。2012年からは、廣瀬智央とともに前橋の母子生活支援施設のぞみの家と19年にわたるプロジェクトを続けている。

○主な個展

2020年「この世界の詩（うた）を聴く」（広瀬川アート、前橋市、群馬）、2019「触れることができる間に」（Ya-gins、前橋市、群馬）、2018年「蚕起桑食生糸紡音」（旧安田銀行担保倉庫西側 糸蔵、前橋市、群馬）、2017年「FROM」（map 前橋“市民”ギャラリー、前橋市、群馬）、2010年「Platinum」（Gallery Trax、北杜市、山梨）など。

○主なグループ展

2020年「前橋の美術2020」（アーツ前橋、前橋市、群馬）、2019年「表現の生態系 -世界との関係をつくりかえる-」（アーツ前橋、前橋市、群馬）、「ソウウレシ」（旧日本間酒造、前橋市、群馬）、「美術館アート祭り」（群馬県立近代美術館、高崎市、群馬）、2018年「前橋望景 - 臨江閣 - 三角みづ紀・後藤朋美 詩の朗読とインスタレーション」（臨江閣、前橋市、群馬）、2016年「表現の森 - 協働としてのアート -」（アーツ前橋、前橋市、群馬）など。

○主なワークショップ

2018年「時をひらく光のワークショップ」（かぞくのアトリエ、渋谷区、東京）、2015年「音の花束 20周年 関連ワークショップ」（東京都現代美術館、江東区、東京）

○図版



左【図3】後藤朋美 《FROM》2017年 氷、映像 可変 作家蔵



右【図4】後藤朋美 《塩の時計 - 塩竈市 釜ヶ淵》2014年 海で汲んで製塩した自然塩、ガラス H110×W50×D48mm 作家蔵 撮影：木暮伸也

田村尚子

徳島県生まれ、京都在住。〈voice〉、〈ソローニュの森〉、〈Thaümata〉など写真シリーズで国内外の各分野から注目を集めるほか、映画制作や書籍装幀などに関わるなど幅広い仕事を手掛ける。近年は「ヴェッター公園」名義でコレクティブとしても活動を展開している。

○主な個展

1998年「この世の外へならどこへでも」（ギャラリーIssis、京都市）、2010年「ソローニュの森」（タカ・イシイ・ギャラリー、京都市）、2015年「Thaümata」（タカ・イシイ・ギャラリー、パリ、フランス）、2021年「TOMIOKA」（アンスティチュ・フランセ関西、京都市）など。

○主なグループ展

2020年「Artist's Fair Kyoto」（京都文化博物館、京都市）、2019年「Hiroshima Art Document 2019」（旧日本銀行 広島支店、広島市）、2018年「TURN festival 4」（東京都美術館、台東区、東京）、2017年「幾たびか春を渡る」（(KG+) ギャラリーマロニエ、京都市）、2015年「après Fukushima」（Bojena Horackova との共作、galerie-Cité Internationale des Arts、パリ、フランス）など。

○主な書籍

『Voice』（2004年、青幻舎）、『ソローニュの森』（2012年、医学書院）、『attitude』（2012年、青幻舎）、『Thaümata』（2015年、タカ・イシイ・ギャラリー）、『柿・KOKERA』（2016年、真珠庵）、『土塀と柿』（2019年、公益財団法人竹中大工道具館、ヴェッター公園名義）など。

○パブリック・コレクション

サンフランシスコ近代美術館（アメリカ）、京都大学大学院図書館（京都）、清里フォトアートミュージアム（山梨）

○図版



左【図5】 田村尚子 《Under_thaümata》2015年 ゼラチンシルバープリント 作家蔵

右【図6】 田村尚子 《Il la vos xila vox #01》2004/2022年 C-print 作家蔵

記事掲載についてのお願い

- ・掲載にあたっては、展覧会名称と会期を表記してください。
- ・画像等を掲載する場合は、キャプション・クレジット等を正確に表記してください。
- ・掲載記事やVTRは、資料として保管いたしますのでアーツ前橋までご送付ください。
- ・取材、収録等の取材は、必ず事前にお問い合わせください。

お問い合わせ

アーツ前橋

前橋市役所文化スポーツ観光部文化国際課 企画担当：井上・五十嵐 広報担当：上田、根岸

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町 5-1-16

TEL：027-230-1144

FAX：027-232-2016

URL：<http://artsmaebashi.jp/>

E-MAIL：artsmaebashi@city.maebashi.gunma.jp

交通案内

●公共交通機関

JR 前橋駅から徒歩約 10 分

上毛電鉄 中央前橋駅から徒歩約 5 分

●自動車

関越自動車道 前橋 I.C から車で約 15 分



※**P**マークの駐車場のご利用に関しては、駐車券に割引処理いたします。

アーツ前橋企画展「Art Meets 07 後藤朋美／田村尚子」 広報用画像申込書

アーツ前橋 広報担当 宛 FAX 027-232-2016

ご希望の画像の番号に○を付けてください。画像(JPEG)をメールにてお送りいたします。

*本展覧会の広報を目的とする場合に限り、ご提供いたします。個人のブログへの掲載や鑑賞等を目的とする場合にはご提供できません。

*掲載にあたっては、キャプション・クレジット等を正確に表記してください。

番号	キャプション・クレジット等
【図1】	後藤朋美 《2回目の初めて》 2020年 髪、海で汲んで製塩した自然塩、植物、他 H20×W468×D999m 作家蔵 撮影：木暮伸也
【図2】	田村尚子 〈Thaūmata〉 2019年 HIROSHIMA ART Document での展示風景
【図3】	後藤朋美 《FROM》 2017年 氷、映像 可変 作家蔵
【図4】	後藤朋美 《塩の時計 - 塩竈市 釜ヶ淵》 2014年 海で汲んで製塩した自然塩、ガラス H110×W50×D48mm 作家蔵 撮影：木暮伸也
【図5】	田村尚子 《Under_thaūmata》 2015年 ゼラチンシルバープリント 作家蔵
【図6】	田村尚子 《Il la vos xila vox #01》 2004/2022年 C-print 作家蔵

媒体情報 *できるだけ詳しくご記入ください。

掲載誌：	
発行日：	発行元：
貴社名：	
部署名：	担当者名：
所在地：	〒
TEL：	FAX：
E-MAIL：	